

## 平成30年度 経営発達支援計画 実績報告

当所の経営発達支援計画にかかる評価委員会を下記の通り開催いたしました。  
評価委員3名の方へ事業内容および実績を報告し、評価と意見を頂きました。

日 時:令和元年 6 月 18 日(火)14:10~16:10

場 所:当所2階常議員会室

委 員:南山 賢悟様(中小企業診断士)

桑島 新之介様(日本政策金融公庫彦根支店支店長)

高月 多智男様(彦根市産業部次長兼地域経済振興課課長)

### I-1-(1)景気動向調査について

調査の実施時期や業種構成、依頼方法などの工夫をするように。

### (2)他機関調査データの活用について

県からの定期的な情報提供が廃止されたことを明記すべき。

### 2-(1)経営指導員等による経営状況の分析について

マルケイ資金推薦時の経営分析(財務・償還など)も実績に含めるべき。

### 3-(1)既存事業者向け支援について

事業計画策定の必要性を追記すべき。

### 4-(3)専門家によるフォローアップについて

フォローアップのタイミングを効果的な時期に行うように。

### 5-(2)商圈調査(狭義の需要動向調査)について

調査ツールの利用促進に努めるように。

### (3)見本市・展示会出展時のアンケート調査(広義の需要動向調査)について

アンケートが事業所ごとに行ったため、回収数に偏りがあった。

実施方法について検討を。

## 6 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事【指針④】について

見本市出展者数のカウント誤り(会議後に判明)による評価の訂正

### Ⅲ-1-① 県内商工会議所との連携(支援ノウハウ・各地小規模事業者情報)について

情報交換だけではなく、ノウハウの交流を。

### ② 行政・近隣商工会・滋賀県産業支援プラザとの連携(最新支援施策、支援ノウハウ、各地小規模事業者情報、需要動向)について

SOHO は創業支援に役立つ連携機会として積極的な出席を。これらの連携は今後も継続を。

### ③ 日本政策金融公庫との連携(支援ノウハウ、各地小規模事業者情報、需要動向、資金繰り連携)について

公庫との連携は、資金繰り支援の面からも重要なので、より濃密に連携を。

### ④ 地元金融機関・滋賀県中小企業支援課・滋賀県信用保証協会との連携(管内小規模事業者情報、需要動向、資金繰り連携)について

制度融資にかかる情報交換会は、計画性をもって開催することが必要。

### ⑤ 滋賀県事業引継ぎ支援センターとの連携(事業承継に関する情報収集・提供・相談)について

事業承継支援の重要性を認識し、継続して開催するように。

### ⑥ 各関係機関との連携(支援施策・ノウハウ共有、各地小規模事業者情報、新たな需要情報)について

JETRO は同じビルにいるのだから、もっと連携を密にするべき。

### 2- ① 所内ノウハウ共有のための勉強会の実施について

職員会議の具体的な内容を明記し、支援内容のみならず支援事例研究を行い、ノウハウの共有をするように。

### ② 滋賀県商工会議所連合会による経営指導員等研修会への参加について

職員間での情報共有と、積極的な参加を。

### ③ 関係団体ほかの研修会への積極的な参加について

職員間での情報共有と、積極的な参加を。

## 3 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関する事について

実施時期は多少遅れたが、取り組み状況は良好なので、A 評価。